

宣長が歩いた飛鳥の道をたどってみると、

日頃、見慣れた飛鳥も、全く違って見えるのが不思議である。(和田萃『飛鳥』)

宣長に挑め！ ～飛鳥を歩く～

明和9年(1772)、43歳の本居宣長が旅した吉野・飛鳥。その紀行である『菅笠日記』を元に、旅の7日目の行程をたどるウォークイベントを開催します。宣長が石室の観察を行った舂墓古墳・安倍文殊院を経て、古来より歌に詠み継がれてきた大和三山のひとつ・天香久山を登り、飛鳥川沿いを南へ進む、23000歩・総距離約18kmのコースです。

実は7日目に宣長が歩いた距離の三分の二ほどに過ぎないこの道のり。宣長の健脚に、時代を超えて今、挑んでみませんか？

日 時 2016年11月13日(日)

集 合 近鉄桜井駅 9:20 (近鉄松阪駅／近鉄伊勢中川駅での集合も予定)

解 散 近鉄橿原神宮前駅 16:30頃

コース 飛鳥地方周辺

近鉄桜井駅－石寸山口神社－土舞台－舂墓古墳－安倍文殊院(東古墳・西古墳)
－古池－天香久山(月の誕生石・蛇つなぎ石・天香具山神社・国常立神社・伊
弉諾神社・伊弉冊神社)－日向寺－天岩戸神社－奈良文化財研究所藤原宮跡資
料室－藤原京朱雀大路跡－剣池嶋上宮(孝元天皇陵)－近鉄橿原神宮前

(総距離：約18km)

参加費 1000円

※コース・集合時間等は変更になる可能性があります。

申し込み方法や開催要項の詳細につきましては、9月17(土)の宣長十講で告知し、その後、HP等での広報も行います。詳細は、本居宣長記念館までお問い合わせ下さい。

お問い合わせは……

公益財団法人鈴屋遺蹟保存会

本居宣長記念館

〒515-0073 三重県松阪市殿町 1536-7

TEL 0598-21-0312 FAX 0598-21-0371

<http://www.norinagakinenkan.com>

(担当：井田)

天香久山……此山いとちひさくひきき山なれど、
古へより名はいみじう高く聞へて、天の下にしら
ぬものなく、まして古へをしのぶともがらは、書
見るたびに思ひおこせつつ、年ごろゆかしう思
ひわたりし所なりければ、此度はいかでとくのぼ
りて見んと、心もとなかりつるを、いとうれしく
て(『菅笠日記』3月11日)

